



シーエスセキチャー



発行：2025.11

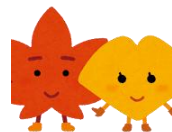
関中学校学校運営協議会事務局

関中学校コミュニティスクール通信

Vol. 28



SCS(関中コミュニティスクール)のスローガン 「しあわせ関中計画」



11月13日に第3回CS会議が開催されました 今回の協議事項

- ・7月から11月の生徒のようす ・職場体験学習について
- ・R8年度4月からの部活動について
- ・避難所開設訓練の今後について ・教職員との交流会について



バザーのようす

(1) 7月から11月の生徒のようす

- ・10/29 文化祭では、保護者の9割の方が参加していただきました。学校への興味関心を寄せていただいていることが伝わり、とても有難かったです。
- ・11/2 PTA バザーでは、PTA 会長の中川さんから教えていただいた商品(ミニサンキャッチャー)と北澤建具店さんからのご協力で作成した木製玩具が全て完売しました。生徒たちの思いが詰まった商品が完売し、とても嬉しかったです。また、教職員や PTA の方々、地域の方々のたくさんの笑顔が見られ、楽しいバザーとなりました。
- ・期末テスト(11/17~19)の事前学習では、6 限授業後の30 分間、全員でテスト自主勉強をし、その後の質問タイムを使って、先生に質問する生徒が多数いました。初めての取り組みでしたが、生徒たちは、とても集中してテスト勉強に取り組んでいました。

【委員の方から】

- ・10/27 教育懇談会と10/29 文化祭の日が近かったため、教育懇談会の参加者が少なかったのではないだろうか。月が違っていれば、参加者が増えたのではないか。
- ・バザー会場では、地域の方や生徒の皆さん等、たくさんの方の笑顔が溢れていて、とても良かった。また、時代行列に参加していただき、ありがとうございました。
- ・加太小学校創立 150 周年記念式典では、関中学校吹奏楽部とウインドアンサンブル関との合同バンドで演奏され、地域の中に中学校が溶け込んでいることを嬉しく思いました。地域の方は、感動して演奏を聞いていました。

(2) 職場体験学習について

2 年生が、9/10~12 に職場体験学習を行いました。今年度は21 事業所様のご協力により貴重な体験をさせていただきました。本当にありがとうございました。



白川建設(株)



えん亀山農場



亀山市立医療センター



S.K.コーポレーション(株)

(3) R8 年度 4 月からの部活動について



校長先生から、R8 年度 4 月からの部活動についてお話がありました。

現在、国から R8 年度～R10 年度の間に休日における学校部活動を地域展開していくことを求められています。少子化の影響により、学校単位でチームを編成することができず、関中学校でもバレー部、バスケットボール部、野球部が編成することができません。この現状と今後少子化により教員が配置できないことを踏まえ、亀山市では「部活動のあり方検討会」で下記のことが決まりました。

◎休日の部活動 → R9 年度、中学 3 年生の最後の大会等が終了した部活動から、休日の部活動は行いません。

◎平日の部活動 → 継続する予定です。加入については、「任意制」となります。

※現在小学 6 年生の児童が、中学 2 年生の間に、休日の部活動は地域展開になります。

(4) 避難所開設訓練の今後について

9/3 に、指定避難所代表の南隆男さんに全校防災学習を行っていただきました。地震のメカニズムや実際に地震が起きた時に避難所で起こりうる問題に対して、一人一人が考え、その後グループで話し合いをしました。9/17 に避難所開設訓練を実施する予定でしたが、猛暑や感染症の流行により延期しました。11/26 の 1、2 限目に実施する予定です。



(5) 教職員との交流会について

関中コミュニティスクールの活動の柱のひとつとして、「生徒たちと地域との交流をもっと深める」があります。第 1 回学校運営協議会で生徒たちと交流を図る前に、まずは教員と地域の方が顔見知りになることが大切ではないだろうか、という意見から 11/13 に授業の様子を見ていただいた後に、教職員と学校運営協議会委員の方々との交流会を行いました。

交流会では、関中学校のよいところと困っているところをグループで話し合いをしました。よいところとして多かった意見は、「素直で人懐っこい」「生徒同士の距離が近く仲が良い」「生徒と先生、また生徒と地域とのつながりが深い」「保、幼、小、中と子ども達の成長を長い目で見守ることができる」でした。困っているところとしては、「生徒同士の距離感が近すぎる」「教員数の少なさ」「コミュニティが狭い中での人付き合い」「部活動の運営が難しい」等の意見が出ました。

今回初めての試みでしたが、教職員と学校運営協議会委員の方々とは顔を見合わせて関中学校のことを一緒に考え、話し合ったことで、改めて学校のよいところや課題を実感することができました。そして、学校はたくさんの方々のご支援や温かいお力添えがあってこそ、今の姿があることも感じることもできました。今後も地域や保護者の皆様と連携を図りながら、今回のような交流会を大切にしていきたいと思います。



今後の学校運営協議会の予定

2026 年 2 月 12 日(木)
第 4 回会議 役員会



関中ホームページにて
普段の関中学校の様子がご覧いただけます
<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/sekichu//>

関中学校ホームページ